

広域ごみ処理施設の用地選定調査を実施します

現在、旭市・銚子市・匝瑳市のごみ処理施設は老朽化が進み、その更新が急務となっています。東総地区広域市町村圏事務組合では、ごみ処理の広域化を推進し、各市の既存施設を集約化した広域ごみ処理施設の建設を予定しています。

広域ごみ処理施設建設用地を選定するに当たっては、建設に必要な面積が確保できること、主要な道路から近いこと、学校などの近くを避けることなどを条件に、調査対象地区として次の6か所を抽出しました。今後はこの調査対象地区について、立地基準などに照らし合わせながら、建設が可能かどうかの詳細な調査を実施します。

なお、新しい広域ごみ処理施設では住民の皆さん的安全・安心を最優先に、最新技術の導入や周辺緑化に取り組むとともに、自然との共存を図りながら施設整備を進めています。

【問い合わせ先】
東総地区広域市町村圏事務組合
市役所環境課指導班
☎ 62-5328
62-3305

①銚子市野尻町地区
②銚子市八木町地区

【ごみの減量化に協力を】
ごみは、きちんと分別すれば

ダイオキシン類は、焼却炉の運転開始時と停止時に多く発生するため、24時間運転する連続炉の設置が望ましいとされています。そのため、小規模な市町村の施設は集約化していく必要があります。

また、ごみ処理施設建設には、多大な費用を要します。3市とも財政状況が厳しいため、国からの交付金が無ければ施設を建設することは困難です。そのため、国の交付金を受けて事業を実施する予定です。

大切な資源になります。ごみの量が増えると、現在ある最終処分場が満杯になるまでの年数が短縮され、新たに処分場の場所を確保しなければなりません。家庭でできる小さなことが減量化の第一歩です。買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋をもらわないようにしましょう。

③旭市倉橋地区
④旭市岩井地区
⑤匝瑳市山桑地区
⑥匝瑳市東小笠地区
※候補地は、この6か所の調査結果などに基づき、選定することになります。

【ごみ処理の広域化とは】



▲クリーンセンター

旭中央病院で新本館建設がスタート

工事に伴い通路・駐車場が変更

現在、よりグレードの高い医療を提供できるよう再整備を進めている旭中央病院で、その中核となる新本館建設工事が本格的にスタートしました。

これに伴い、建物出入口への通路および駐車場エリアが変更となります。安全のため、係員の指示に従って通行してください。

〈新本館概要〉

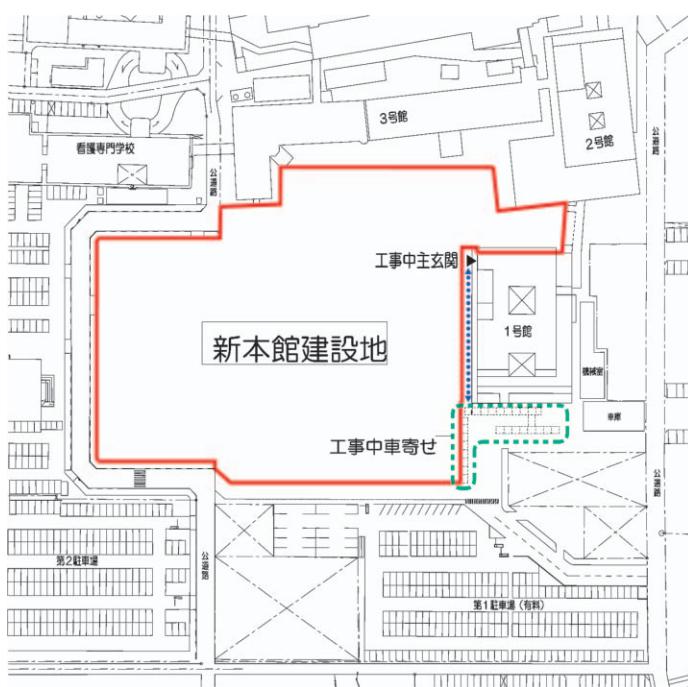
鉄筋コンクリート造り、地上12階、塔屋1階
高さ57.86m、延床面積合計55,857.184m²

〈スケジュール〉

平成21年1月 着工
平成23年3月 竣工
平成23年6月 開院

〈問い合わせ先〉

旭中央病院再整備室 (☎ 63-8111)



■ 建設地の範囲

··· 主玄関までの外来者動線

··· 工事中車寄せ